資源ごみの混入

分別にご協力ください！

市内のごみステーションからピックアップしたもやせるごみの中には、分別すれば資源になる段ボールや紙パック、新聞紙や雑がみが混入していました。

正しく分別を行うことで、もやせるごみの量を減らすことができ、ごみ処理費用の負担を軽減することができます。

食品ロスを見直しましょう！

まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物を「食品ロス」といい、削減が国際的な課題となっています。

家庭での食品ロスを見直し、3きり（食べきり・使いきり・水きり）運動を行いましょう。

雑がみは束ねてごみステーションに出せます。

細かい切れ端は雑誌に挟んで束ねて出すか、紙袋（金属は取り除く）に入れて十字に縛って出すことができます。

市内ごみステーションからピックアップしたもやせるごみ 200kg

食品ロス